

令和元年11月1日

行方市立玉造小学校 保護者様
行方市立玉造中学校 保護者様

行方市立玉造小学校長 大曾根 善治
行方市立玉造中学校長 小野口 吉政

いばらき教育月間における「ノーメディアデーの取組」について（お知らせ）

晩秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本県では、教育に対する関心と理解をいっそう深める機会として、毎月11月1日を「いばらき教育の日」、11月を「いばらき教育月間」としています。この教育月間には、学校・家庭・地域社会が連携を図りさまざまな取組を行うことが推奨されています。そこで、玉造小学校・中学校では学力向上及び基本的な生活習慣に向け「ノーメディアデー」に取り組んでいきたいと考えています。

子供の成績とスマホの関係については、保護者や教師の間でよく話題になりますが、実際のところ、どれほど影響があるのかはわかっていませんでした。

その答えとなるのが、ゲームソフト「脳トレ」の監修をした川島隆太教授が仙台市教育委員会と東北大学加齢医学研究所と共同で中学生2万4000人のデータを基にまとめた調査結果です。

川島教授は、「これまで、成績が悪い生徒は『スマホを長時間いじっていて勉強の時間がないから』と考えられてきました。ところがまったく違う結果が見えてきたのです。つまり、家でちゃんと勉強している生徒でも、スマホを使う時間が長ければ、家で勉強しない生徒よりも学力が下がっている傾向が統計的に表れたのです。」

紙面の関係で健康面への影響は省きますが、携帯・スマホとの接し方について、真剣に考えなければならない問題です。是非、ご家庭でその使い方について話し合い、約束事を決める機会としていただきたいと思います。

（例）週に1回は電子機器（携帯，スマホ，ゲーム機器等）に接触しない。

電子機器の1日の使用時間を○時～○時の○時間とする。

○時以降は電子機器を親に預ける。

スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点

